

010 飛鳥時代後期

◇国防への危機感

① 近江大津宮 に遷都

(海なし県の滋賀県)

②大宰府防衛強化のため

• 水城 (長い堤防)

• 大野城 (朝鮮式山城)

◇律令整備への理解と熱意

(負けて初めて分かる)

律令国家のすごさ)

① 庚午年籍 の作成

(日本初の戸籍。不完全)

② 近江令 の作成

(日本初の法典。不完全)

◇中臣鎌足に死去直前に

藤原 の姓を与えた。

◇大海人皇子、出家し吉野へ。

<672年 壬申 の乱>

◎古代最大の皇位継承戦争。

天智の子 大友 皇子と

天智の弟 大海人 皇子の争い。

美濃で地方豪族を率いた大海人

皇子が勝利→ 天武天皇 に。

< 天武天皇 >

◎伝統的中央豪族の多くは

大友皇子側についたため没落。

→天皇の圧倒的権力・権威確立。

万葉歌人 柿本人麻呂、

「大君は神にしませば」

◇大王→ 天皇 号創始

(天皇を名乗った最初の天皇)

◇都を飛鳥に戻す。

→ 飛鳥浄御原 宮。

◇大臣を置かず 皇親政治。

◎皇太子…草壁皇子。

◇ 八色の姓

豪族の身分再編。

真人に朝臣に宿禰さん、

忌寸、道師、臣、連。稻置～

◇最古の貨幣 富本銭

◇ 飛鳥浄御原令 制定

(施行まだ)

◇ 藤原京 造営開始

◇天武天皇死去

→皇太子の 草壁皇子 も

首皇子 を残して早世。

< 持統天皇 >

◇ 天武 の皇后。 草壁皇子 の母。

軽皇子 の祖母。

(持統天皇のたった一人の男孫)

◎天武天皇の政策を継承。

684 藤原京遷都。

碁盤の目状に 条坊制

周囲を壁で取り巻く都城制。

◇ 飛鳥浄御原令 施行

◇ 庚寅年籍 の作成

本格的な戸籍を作成

※戸籍とは

① 班田收授 の台帳

② 軍事動員 の台帳

→迅速な軍事動員が可能に。

◇軽皇子 元服。(15 歳)

→ 文武天皇 として即位。

◇持統 上皇 は政治引退。

→思い出の旅めぐり満喫。